

日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会  
第10回 臨界安全管理分科会議事録

**1. 日時**：2012年5月30日(水) 13時15分～18時10分

**2. 場所**：日本原燃(株) 東京事務所 (物産ビル別館 6階 第1会議室)

**3. 出席者 (順不同, 敬称略) 開始時**

(出席委員) 中島主査、板原幹事、浅見、金子、亀山、熊埜御堂、坂下、須藤、砂田、  
外池 (代理：須山氏) 長野、広瀬 (代理：菊池氏)、丸岡、山口、山本  
(開始時 15名)

(欠席委員) 奥野副主査、岩田、富田、三澤 (4名)

(常時参加者) 池田、小田中、竹下、田所、名内 (代理：笹原氏) 三橋、橋角 (7名)

(欠席常時参加者) 海老原、田中、横山 (3名)

(オブザーバー) 原田 康弘氏 (三菱重工業(株))、吉岡 研一氏 (株東芝) (2名)

**4. 配付資料**

F17SC10- 1 第10回臨界安全管理分科会 議事次第 (案)

F17SC10- 2 第9回臨界安全管理分科会 議事録 (案)

F17SC10- 3 燃焼度クレジット作業会 活動実績

F17SC10- 4 再処理施設の臨界安全管理における燃焼度クレジット適用基準：201\*  
(作業会原案)

F17SC10- 5 まえがきの内容について

**5. 議事**

**(1) 出席者及び資料確認**

開始時に委員19名中15名の出席があり、決議に必要な委員数の2/3(13名以上)を満足し、本分科会が成立していることを確認した。また、配布資料を確認した。

**(2) 第9回臨界安全管理分科会 議事録(案)の確認【承認】**

第9回臨界安全管理分科会の議事録(案)(F17SC10-2)を確認した結果、委員氏名の誤記を修正することとして、内容が承認された。

**(3) 作業会の活動状況【報告】**

板原幹事より、F17SC10-3により作業会の活動状況が報告された。

**(4) 再処理施設燃焼度クレジット標準(原案)の検討【審議】**

板原幹事及び坂下委員より、F17SC10-4及びF17SC10-5に基づいて、燃焼度クレジット標準(作業会原案)が説明なされ、本分科会で審議した結果、各委員からコメントがなされた。

各委員からのコメントを受けて、作業会において標準本文(作業会原案)を再度検討・

することとした。

## **6. その他**

### **(1) 次回の分科会について**

次回分科会については、2012年7月後半に開催することで日程を調整する。

### **(2) 追加コメントの受付**

メールにより、標準（作業会原案）に対する追加コメントを依頼することとする。  
（締め切り：2週間後目途）

以 上